

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年11月17日発行

— 2016.11.7～2016.11.13—第45週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第42週	第43週	第44週	第45週
水痘	3 0.60	2 0.20	1 0.20		2 0.67	1 0.20		26 0.96	35 1.227				○	
流行性耳下腺炎		4 0.40			1 0.33		3 1.50	4 0.15	12 0.20	903				
百日咳	1 0.2					1 0.2			2 0.03	25				
感染性胃腸炎	141 28.20	68 6.80	80 16.00	10 5.00	52 17.33	168 33.60		447 16.56	966 16.37	14,309	◎	◎	◎	◎
手足口病	3 0.60	6 0.60	4 0.80				3 1.50	18 0.67	34 0.58	2,228	◎	◎	◎	○
伝染性紅斑	1 0.2								1 0.02	331				
突発性発しん	3 0.60		2 0.40		3 1.00	2 0.40		24 0.89	34 0.58	1,449	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ		1 0.10	1 0.20			1 0.20		7 0.26	10 0.17	3,819	○	○	レ	
インフルエンザ	9 1.13	1 0.07	1 0.13	2 0.67	3 0.60	8 1.00	1 0.25	50 1.14	75 0.79	28,233			○	○
咽頭結膜熱		3 0.30						1 0.04	4 0.07	692				
流行性角結膜炎								2 0.33	2 0.17	109				
急性出血性結膜炎									0 0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 5.80	16 1.60	5 1.00	1 0.50	2 0.67	31 6.20		41 1.52	125 2.12	8,417	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00					
無菌性髄膜炎									0 0.00					
マイコプラズマ肺炎	1 1.00			7 7.00		2 2.00	1 1.00	12 2.40	23 1.92	433				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00					
RSウイルス感染症	8 1.60	12 1.20	2 0.40	3 1.50	5 1.67	1 0.20	3 1.50	28 1.04	62 1.05	1,992	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	15				
拡張疾病	14	11	12		1	2	5	24						
マイコプラズマ肺炎(小児科)														
川崎病														
不明発疹症														

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

大崎管内 男性1名
仙南管内 女児1名※
登米管内 男性1名
仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)

大崎管内 男性1名、女性2名、男児1名※

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

石巻管内 男性1名
カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*E.aerogenes*)
仙台管内 女性1名

※男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[感染性胃腸炎]

仙南、石巻管内で警報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より

大崎管内	第45週採取分	ノロウイルスGⅡ群	6件
石巻管内	第45週採取分	ノロウイルスGⅡ群	9件
塩釜管内	第45週採取分	ノロウイルスGⅡ群	3件
仙南管内	第45週採取分	ノロウイルスGⅡ群	4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第42週採取分 (10.17～10.23)	第43週採取分 (10.24～10.30)	第44週採取分 (10.31～11.6)
RSウイルス	2件	4件	1件
アデノウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	0件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス2型	3件	3件	0件

※RSウイルスの分離が増加しています。

4. 今週のコメント

【感染性胃腸炎】

今週、仙南および石巻管内で警報値を超えるなど、患者報告数が急増しています。また、集団発生事例も県内各地域で多数確認されており、本格的な流行期に入ったと考えられます。今シーズンは、例年よりも早期に流行が始まっており、さらに急激に患者数が増加していることから、注意が必要です。現在確認されている集団発生事例は保育園や幼稚園、小学校など乳幼児が流行の中心で、患者からはノロウイルスのGⅡ群が検出されています。今後、さらに患者数の増加が予想されます。ノロウイルスの流行期には、患者からの二次感染や食中毒なども起こりやすくなります。調理や保育、介護などに従事される場合は、予防対策や体調管理を徹底し、感染拡大防止に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>